

浜松教育研究会 美術科研究部令和7年度 第2回研修会

1 日時 令和7年8月4日(火)

2 会場 浜北文化センター

3 次第 司会 鈴木 麻里菜(北浜東部中)

(1) 開会の言葉

(2) 顧問校長あいさつ 田中 健之 校長(江西中)

(3) 講義「発想や構想を深める題材選択と授業づくり」 鈴木 菜々(湖東中)

鈴木菜々先生の授業の実践発表を聞き、生徒の発達段階や時期に応じた題材選びの工夫や、生徒が材料や技法を自ら選択していく授業づくりの、生徒の学習への効果について学ぶことができた。



(4) 講義「木彫像を題材とした鑑賞活動の有用性」浜松市教育委員会指導主事 島口 直弥氏

木彫像の説明や美術館の学芸員による出張授業についての講義を聞いて、児童・生徒が自ら鑑賞に赴くための教師の支援や関係機関との連携について学ぶことができた。



(5) 講義「令和7年度版『美術』について」

日本文教出版

新しい教科書の見方や活用方法についての講義を受け、教科書の参考作品や、QRコードから視聴できる授業に役立つ動画について知ることができた。



(6) グループ協議・発表

教科書を基にグループごとに選んだ題材で、学習を調節できる機会の創出がどのような形で実現できるかを話し合った。グループの発表を聞いて、機会の創出がいつ、どんな方法でどんな指導をすることができるのかを教員間で共有することができた。



(7) まとめ・振り返り 富永 雄一(天竜中)

(8) 指導・講評